



# 本巣市 議会だより

第56号

## contents

正副議長のあいさつ	……P. 2
議員紹介	……P. 3
平成29年第3回定例会開かれる	……P. 4
1会派が代表質問に立つ	……P. 7
7議員が一般質問に立つ	……P. 8
委員会活動	……P.12
審議結果および各議員の表決	……P.15
議員活動報告	……P.16



● 正副議長のあいさつ ●



議長 あいさつ

議長 鏑本 規之

このたび議員各位のご推挙をいただき議長に就任いたしました。この重責をしっかりと受け止め、市民のために活発な議論が展開される議会へと、決意を新たにしますものであります。

政治に対する市民の期待感が薄れている中、6名の新人議員が生まれた今こそ、昔から続く慣例の議員という職を払拭し、市民の方々が夢をもてるような議会、市政としていきたいと思いません。

皆様方のご協力を心よりお願い申し上げます。



副議長 あいさつ

副議長 瀬川 治男

このたび議員各位のご推挙により副議長に就任いたしました。議長を補佐し、議会並びに市政のさらなる発展にむけて最大限努力をさせていただきます。市民のための市政です。初心にかえり市民の皆さまの声をしっかりと受け止め安心で住みよい街となりますよう心がけてまいります。時代の変化は早く、市政にも多くの懸案事項があります。行政と議会ですっきりと対応してまいります。皆様方のご指導、ご協力をお願い申し上げます。挨拶いたします。

新しい議会構成が決まる

平成29年10月10日就任

議長	鏑本 規之	副議長	瀬川 治男	監査委員	上谷 政明
----	-------	-----	-------	------	-------

平成29年10月10日就任(任期1年)

区分	委員長	副委員長	委員			
議会運営委員会(委員数6名)	黒田 芳弘	瀬川 治男	若原 敏郎	村瀬 明義	道下 和茂	臼井 悦子

平成29年10月10日就任(任期1年)

常任委員会	総務企画委員会(6名)	文教福祉委員会(6名)	産業建設委員会(6名)
委員長	道下 和茂	若原 敏郎	村瀬 明義
副委員長	大西徳三郎	堀部 好秀	黒田 芳弘
委員	臼井 悦子	上谷 政明	瀬川 治男
	鏑本 規之	鏑本 規之	鏑本 規之
	河村 志信	寺町 茂	澤村 均
	今枝 和子	高田 浩視	高橋 勇樹

平成29年10月10日就任

区分	委員長	副委員長	委員		
議会だより編集特別委員会(委員数5名)	臼井 悦子	堀部 好秀	瀬川 治男	寺町 茂	今枝 和子

平成29年10月10日就任

もとす広域連合議会議員(議員数5名)	大西徳三郎	若原 敏郎	黒田 芳弘	高田 浩視	高橋 勇樹
--------------------	-------	-------	-------	-------	-------

●新議員の紹介●

# 新議員の紹介



若原 敏郎



瀬川 治男



上谷 政明



大西 徳三郎



黒田 芳弘



臼井 悦子



道下 和茂



村瀬 明義



河村 志信



澤村 均



堀部 好秀



鏑本 規之



高橋 勇樹



今枝 和子



高田 浩視



寺町 茂

●平成29年第3回定例会開かれる●

# 平成29年 第3回定例会開かれる

8月18日～9月7日、平成29年第3回定例会を開き、条例改正1件、物品売買契約の締結1件、連携協約の締結1件、補正予算3件、決算認定6件、意見書1件等を審議・決定しました。  
今定例会は、9月24日に市議会選挙が行われるため、8月の開会となりました。

## 29年度一般会計補正予算など決まる

今議会で決まった主な内容をお知らせします。

- 本巢市一般会計補正予算(第2号) 6002万円追加、総額162億2433万円
- 主な歳入
  - 地方交付税の増額 1億3831万円
  - ・普通交付額決定に伴う増額
  - (合計40億7831万円)
- 主な歳出
  - 商工費の増額 1650万円
  - ・地域経済循環創造事業に伴う新規
  - (合計3億7178万円)

## その他の議案

- 補正予算
  - 農業集落排水事業特別会計 1113万円 ・緊急修繕実施に伴う増額等
  - 公共下水道特別会計 177万円 ・緊急修繕実施に伴う増額等
- 条例の一部改正
  - ・本巢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
  - 支給認定保護者の申請により支給認定証を交付することによる
- 物品売買契約の締結について
  - 消防ポンプ自動車(CD-1)型
  - 契約金額 2017万円【消費税含む】
- 本巢消防事務組合理約の変更について
  - 本巢消防事務組合理約の一部改正
- 岐阜市及び本巢市における連携中枢都市圏の形成に係る連携協約の締結に関する協議について
  - 連携中枢都市圏構想推進要綱に規定する連携中枢都市圏を形成するため、この連携協約を締結
- 指定管理者の指定について
- 専決処分の報告(公用車の事故に係る損害賠償)
- 和解及び損害賠償の額を定めることについて(歩行者の排水路への転落事故)

### 「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」に基づく補助率等の 高上げ措置の継続を求める意見書

現在、道路事業においては、「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」(以下「道路財特法」という。)の規定により、交付金事業等の補助率等の高上げが平成29年度までの時限措置となっており、道路財特法による高上げ措置の廃止は、補助事業を活用する地方において財政負担をもたらすこととなり、道路整備の一層の遅滞を招くこととなる。

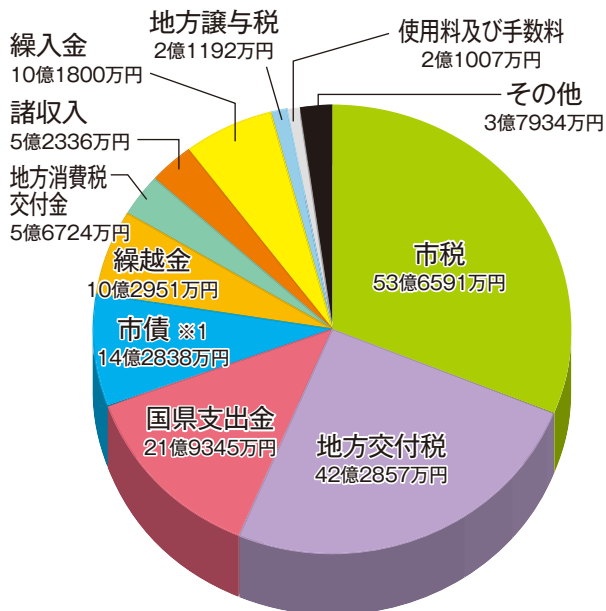
よって、本市議会は、国に対し、迅速かつ着実な道路整備を引き続き推進するため、長期的かつ安定的な予算の確保と拡充を図るとともに、道路財特法の補助率等の高上げ措置について、平成30年以降も継続するよう強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

●定例会で決まったこと●

平成28年度一般会計決算(歳出156億円)など決まる

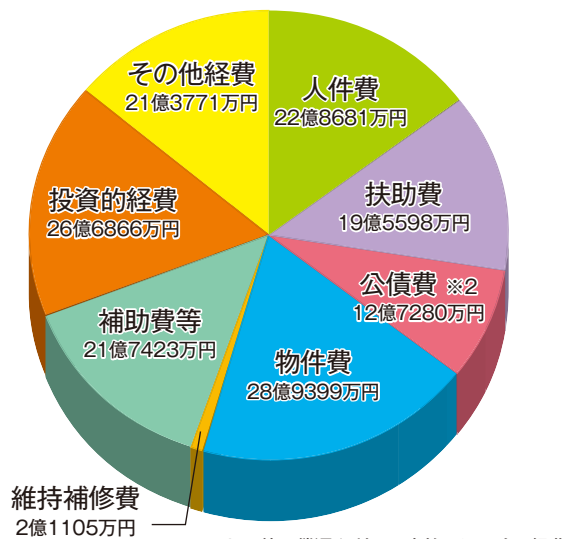
歳入172億円(前年度比7.1%増)



※1 市が歳入を補うために発行する債券

歳出156億円(前年度比4.1%増)

※性質別



※2 公債の償還や利子の支払いに要する経費

市の財政は

●一般会計

●自主財源と依存財源

	28年度
自主財源	48.9%
依存財源	51.1%

●貯金(基金)の状況

	27年度	28年度
一般会計の基金	85億7148万円	77億5759万円
・財政調整基金	49億6343万円	42億6343万円
・その他	36億 805万円	34億9416万円

●財政力は

	27年度	28年度
*1 財政力指数	0.653	0.626
*2 経常収支比率	79.6%	82.5%

\*1 1に近いほど財政力が強い。

\*2 財政構造の弾力性を把握するもので、おおむね75%で健全といわれる。

●借金の状況

	27年度	28年度
地方債残高	162億2137万円	164億8126万円

●市民一人あたりでは

	27年度	28年度
市税	14.7万円	15.4万円
貯金	24.5万円	22.3万円
借金	46.3万円	47.3万円

●特別会計

	歳入	歳出	収支
国民健康保険(事業勘定)	44億1941万円	41億3625万円	2億8316万円
国民健康保険(施設勘定)	2億5181万円	2億4214万円	967万円
後期高齢者医療	3億7235万円	3億6803万円	432万円
農業集落排水事業	6億6613万円	6億4421万円	2192万円
公共下水道	3億6068万円	3億4102万円	1966万円

●水道事業会計

	決算額
上水道事業	
収益的収入	9億2914万円
収益的支出	8億3381万円
資本的収入	3億5696万円
資本的支出	6億8972万円

## ● 定例会で決まったこと ●

28年度はこんな仕事がおこなわれました。

## 一般会計の主な事業

## 人にやさしく支えあう

(健康福祉部)

- 高齢者ヘルプカード事業……………34万円  
携帯用の緊急時安心カードを作成し、668枚配布
- シニア元いきいき支援事業……………753万円  
市内在住の65歳以上の高齢者で希望する方に、樽見鉄道乗車券、うすずみ温泉入浴券及び食事券がセットになった利用券7500セット交付
- 高齢者タクシー利用助成事業……………62万円  
市内在住の75歳以上の高齢者のみで、運転免許証を持っている者がいない世帯に対して助成1422枚交付

## 活力と賑わいのあるまち

(企画部)

- 森林セラピー推進事業……………104万円  
森林セラピーツアー参加者数……………164人
- 「淡墨桜の日」おもてなし事業……………161万円  
昼間の淡墨桜とは異なる夜間のライトアップされた淡墨桜の魅力を招待者にPRを実施
- 魅力発信推進事業……………719万円  
「もとまる」を活用し、全国に本市の観光、物産等の魅力を発信しPRを実施
- 移住・定住事業……………1832万円  
市外からの移住者を対象に住宅取得や家賃に係る補助を実施

## 快適な生活基盤を備える

(総務部)

- バス停設置工事……………112万円  
バス利用者の利便性向上のため、バス停の屋根等の設置を実施(しんせいほんの森前バス停)

## 産業を創造するまち

(産業建設部)

- 魅力最大化誘客促進事業……………300万円  
誘客実証としてモニターツアーを2回実施
- グリーン・ツーリズム誘客事業……………183万円  
うすずみ温泉四季彩館での宿泊に利用できる割引クーポンを発行 利用者数374名

## 魅力ある農林業

(産業建設部・林政部)

- 鳥獣被害対策事業……………930万円  
本巢市猟友会へ有害鳥獣捕獲を委託し、モンキードック1頭の養成、サル用の囲いわなの設置
- 林道整備事業……………2268万円  
舗装・排水路改良により路面浸食を防ぎ、路面を安定させることで、林道を安全に通行出来るよう整備

## 道路整備

(産業建設部)

- 市道糸貫0007号線整備事業……………1億6536万円
- 長良・糸貫線道路整備事業……………3億1363万円
- 市道根尾83号線災害防除事業……………4432万円
- 市道真正2016号線整備事業……………2304万円
- 市道橋りょう点検修繕事業……………3775万円

## 学び合い・育ち合う

(教育委員会)

- 小学校タブレット導入事業……………418万円  
特別支援学級数に合わせタブレットパソコンを1学級に1台配置  
遠隔教育実証事業指定校へタブレットパソコンを児童数に合わせ配置
- 中学校タブレット導入事業……………187万円  
特別支援学級数に合わせ、タブレットパソコンを1学級に1台配置
- 中学校電子黒板整備事業……………2106万円  
市内4中学校の普通教室及び特別支援学級すべてに電子黒板を配置

# Q&A

●代表質問●

9月定例会

## 1会派が代表質問に立つ



市政自民クラブ代表  
**若原敏郎**

◎平成28年度決算から、本巢市の将来について

Q1 健全財政の維持と、将来への投資への考えは

A1 健全財政を維持し投資します

藤原・市長

可能な限りの投資を考えて、I Cの供用開始に合わせて、アクセス道路の整備や自然・文化・産業を生かした地域づくりや、子どもたちが快適に学べる教育環境づくり、老朽化が進む公共施設は計画的に投資を考えています。

Q2 防災体制の一層の強化への考えは

A2 自主防災組織等の充実強化を図りました

地域防災力を向上させる自主防災組織及び市職員を対象に67名の防災士が誕生しています。防災備蓄品の購入と、市防災行政無線戸別受信機設置の促進をしました。

Q3 今後の北部地域の対策は

A3 北部地域の人口減少・高齢

化率は重要な課題です

日当大橋や門脇バイパス等の道路、公園、観光施設の各整備や、森林セラピー事業の実施をしました。今後も自然観光資源等を活用した地域活性化対策を進めます。

◎本年度の施策の推進について

Q1 本巢P A北の公園整備は

A1 測量・実施設計業務で内容等を検討します

藤原・市長

平常時は、市民やP A利用者の潤いや健康づくりの公園とし、大規模災害等の緊急時は、外部からの支援物資の集積地に、派遣される救助部隊の広域防災拠点として活用します。

Q2 「織部の里もとす」などの指定管理について

A2 民間企業を選定します

民間企業の経営ノウハウの活用による収益の増加が期待でき、市が現在支払う指定管理料も減額する計画になっています。

Q3 公共施設再配置策定は

A3 今後30年間に公共施設の延

べ床面積16%削減目標です  
公共施設等の多くが近い将来、改修・更新時期を迎え、多額の費用が必要になり、各施設の複合化や集約化、廃止や除却、長寿命化のための改修や更新を計画的に行うものです。

◎学校と地域の協働について

Q1 学校で協働した活動の現況は

A1 市内全小中学校で156件ありました

川治・教育長

「学校」の教育力のみならず、見守り隊や学力向上サポーターにより、地域と協働することで、児童生徒の体験活動が充実しています。

Q2 さらに「連携・協働」を進めるには

A2 組織を再構築し直すことです

今後は、市内全学校を「コミュニティ・スクール」として立ち上げ、子どもを中核に据えた「地域とともにある学

校」を創っていきます。

◎「視察・研修」関連について

市政自民クラブは長野県小諸市のP R動画・富山県南砺市の婚活サポート・空き家対策を研修しました。

Q1 本巢市のP R動画の効果は

A1 「本巢市公式チャンネル」で配信しています

大野・企画部長

市職員が企画から撮影、編集まで手掛け、人件費以外の製作費はかけず作成しました。視聴回数も増加しています。

Q2 婚活サポート事業の継続は

A2 「ぎふマリッジサポートセンター」と連携し検討

久富・健康福祉部長

新世代向け支援として「親の婚活」の実施や、根尾の自然の下での婚活イベントを検討します。



Q & A

9月定例会

●一般質問●

7人が一般質問に立つ



高田 文一

**Q** 健康づくりにポイント制の導入について

市民が楽しみながら健康をめざす施策として、ポイント制はQ1 受診者等にポイントを進呈し商品券に交換する考えはA1 ポイント制の導入を検討

久富・健康福祉部長

導入することによって受診率上昇が見込まれ健康意識の向上等に期待できます。

Q2 健康ウォーキングを計画し商品券を贈呈する考えは

A2 スポーツ行事にもポイント制を含めて検討します

**Q** 地域公共交通について

デマンド運行を含め、より利便性の高い市営バスを指した市営バスのあり方やアンケートから運行サービスの改善は。

Q1 市営バス改正のプロセスは  
A1 運行路線や運行時刻の改正を行います

畑中・総務部長

アンケート調査やワークショップを実施して改正をします。

Q2 今後とも、公共交通活性化協議会で運行方法を決めますか

A2 総合的な公共交通連携計画を次年度以降新たに作成します  
Q3 デマンド型運行の計画は  
A3 導入を検討し持続可能な地域公共交通を確立します

Q4 地域乗合バス路線維持費・補助金の今後は

A4 通勤・通学及び市民に必要ですので引き続き支援します

**Q** コミュニティ・スクール制度の導入について

学校と地域市民等が力を合わせて学校の運営が可能となる「学校運営協議会」の設置が努力義務化とされました。

Q1 この制度の概要は  
A1 保護者や地域の声を学校運営に生かす仕組みです

川治・教育長

地域とともにある学校を合言葉に、育てたい子どもを共育し、その実現を目指します。

Q2 制度導入予定は  
A2 来年度より本巢市型の幼小中一貫教育型を導入します

**Q** 船木山古墳群の国の指定史跡の申請について

Q1 その後の進捗状況は  
A1 早期に指定が受けられるよう地権者と協議を続けます

溝口・教委事務局長



後藤 寿太郎

**Q** 空き家対策について

Q1 市による空き家撤去法はできないか

A1 「特定空き家等」の危険性を認識し、適切な管理に努めます

畑中・総務部長

Q2 市内での特定空き家の状況は  
A2 市内の空き家は206件あるが特定空き家は把握していません

Q3 空き家撤去後の固定資産税は  
A3 特定空き家は特例措置の軽減から除外されます

Q4 空き家バンクの事業推進状況は  
A4 移住定住関連事業との相乗効果を図り成果をあげます

空き家所有者向けの相談会を開催し、空き家改修補助金や空き家財道具処分補助金を設け、制度の推進に努めています。

**Q** 移住・定住事業について

Q1 市の現状は  
A1 昨年34世帯103名が本市に移住、子育て世代が多い

大野・企画部長

充実した子育て支援策や、アクセスの良さや自然と都市が調和した住環境が魅力と考えられ、

移住者のニーズにマッチしたものと考えています。

Q2 PRをどの様にしますか  
A2 ターゲットを絞りニーズにあった情報を効果的にPR

移住相談会の開催や移住定住ポータルサイトにより、情報発信を行います。

**Q** 北部地域に防災公園の設置を

北部の中心地神海にドームを作り防災倉庫を設置し、防災公園としてはどうか

A 災害応急対策等の充実強化を図る中で検討します

本巢北部地域の防災公園の設置につきましては、市全域や本巢地域全体での災害応急対策及び災害復旧対策の充実強化を進める中で、併せて検討したいと考えています。

畑中・総務部長





●一般質問●



大西徳三郎  
(市政自民クラブ)

Q 海龍リバーサイドモールについて

Q1 第三者納付制度とは、制度として規定されていますか

残った海龍の債権はいくらで、今後どう処理するのか。

A1 地方税法により第三者が代わって納税することができます

藤原・市長

第三者納付は善意の納付といわれ、常に有効であります。この制度の活用により納付があり差押えを解除しました。

残った債権額は税法上の守秘義務があり、当法人は事業停止であり、直接徴収は困難です。

Q2 その他の料金の未納は

A2 上水道使用料があり徴収には困難が伴います

Q 軽自動車税のクレジット納付の実績と今後の見通しは

A 今後の利用率の向上に期待

畑中・総務部長

納付件数91件、金額67万円強納付割合は0.8%でありました。他の税目導入はシステム改修も含めた準備をし、納税しやすい

環境整備を継続的にまいります。

Q 中学校二期制に移行後の成果について

A 一定の効果が得られていると判断しています

川治・教育長

生徒の一番の変化は、定期テストが年間4回になり、テスト範囲が狭まり、学習計画が立てやすくなりました。

先生は、夏休み前や冬休み前の成績業務の忙しさが緩和され子どもたちと向き合う時間が増え、きめ細かい指導ができるようになってきています。

Q 給食センターの統合は

集中管理し、安全・安心な給食を提供すべきと考えます。

A 一括配送することが難しく今後検討を重ねていきます

川治・教育長



鴉飼静雄  
(日本共産党)

Q デマンド交通の推進を

高齢者や障がい者が安心して外出できるよう、デマンド交通などの総合的な交通体系を構築することが急務。この間の取り組み、今後の方針は。

A 公共交通連携計画の中で

畑中・総務部長

先進地視察等や有識者の助言を受け、デマンド交通の導入を検討してきました。今後は、総合的な公共交通連携計画の中に位置づけ、検討します。

Q 子育て相談体制の充実を

子育ての悩みを一人で抱え込んでいる親がまだまだおり、「もつと気軽に相談できる窓口を」の声が寄せられています。より一層細やかな、より充実した相談体制が必要では。

A 子育て相談等の活用を周知

久富・健康福祉部長

子育て相談は、子ども大切課のほか、市内7か所に窓口を設置しており、現体制の拡大は困難。今後は広報紙で特集を組むなど、周知します。

Q 下水道料金の不合理是正を

本市は定額制のため、生まれつきの赤ちゃんも、住民票を残して他所に住んでいる人も料金の対象になるのは不合理では。

A 料金体系の見直しを検討

三浦・上下水道部長

生活実態のない人は減免していません。赤ちゃんは、(子育て関係の)担当部署と協議します。

Q 非核平和、暴力追放の各都市宣言を生かしたまちを

Q1 まちぐるみの平和への取り組みは

A1 青少年平和教育研修の拡大等市民の意識醸成を図ります

藤原・市長

Q2 まちぐるみの暴力追放運動を

A2 暴力追放機運の高揚と暴力の無いまちの実現を推進します

畑中・総務部長

Q3 学校現場での取り組みは

A3 いじめ防止対策条例の基本方針を策定し組織で取り組み

川治・教育長



● 一般質問 ●



堀部好秀

Q 小中学校の二学期制導入について

平成28年4月から市内の中学校が二学期制に変更されました。

Q1 効果をどう捉えていますか

A1 4点について効果があります

川治・教育長

- ① 学校生活の二重構造の解消
- ② 定期テストが増えることによる学習時間の増加と学力の育成
- ③ 評価期間が長くなることによる評価の妥当性や連続性の高まり
- ④ 教師が生徒と向き合う時間の増加。といった4点です。今後も継続して見守っていきます。

Q2 小学校への導入検討は

A2 導入を考えています

小学校においては三学期制の節目を継続しながら、個人懇談と今まで以上にきめ細かい評価、個別指導の充実等ができる本巢市型の二学期制の導入を考えています。

Q 2025年介護問題について

団塊の世代が75歳以上になり介護人口、認知症の患者が増

えることが予測されています。

Q1 認知症予防対策は

A1 包括的に認知症予防に努めています

久富・健康福祉部長

認知症そのものを理解してもらい認知機能に関する運動やレクリエーションを楽しんでもらっています。認知症カフェを市内3箇所で行い相談業務も行っていきます。4月には地域包括支援センターに認知症初期集中支援チームを設置しました。

Q2 市内の喫茶店と提携して認知症カフェが出来ませんか

A2 意向を確認し検討します

認知症カフェも利用者が伸び悩んでいるのが現状です。集いの場として気楽に集まれる場を提供する方法として市内の喫茶店の意向を確認し有効活用を検討します。



鏑本規之

Q 農振除外審議について

農振除外の会議を今は年に一回行っていますが、少なくとも年に2回は行い、企業進出・住宅促進等をスピーディーにさせることが、本市にとってメリットが大きいと思えますが見解は

A 県と協議します

青木・産業建設部長

事務処理のスピード化と申請者の負担軽減をはかる為に、来年度から年2回の農振除外が出来るよう、県との協議を進めていきたいと考えております。

Q 真正中学校グラウンド南の雑木林について

調停により市有地とA氏との土地の境界が明確になりました。今後の対応は。

A 早期のグラウンド整備を計画したいと考えています

溝口・教委事務局長

整備事業につきましては、6月補正に測量設計費を計上し、来年度整備工事を計画したいと考えています。

Q 食物アレルギー対応給食について

A 実施に向けて段階的に準備しています

川治・教育長

「本巢市アレルギー対応検討委員会」を立ち上げ、1月から鶏卵除去によるアレルギー給食を実施する準備をしています。

Q 庁舎統合について

現状の分庁舎方式では、糸貫分庁舎の耐震性、災害時の市の対応、職員相互の連携等、また財源に問題がありますが、具体案を出すべき時期と思えますが

A 「庁舎統合検討有識者会議」を立ち上げ検討します

藤原・市長

合併特例債の延長要望の推移を踏まえながら、具体案を検討したいと考えています。

Q 樽見鉄道の今後の補助金、位置付けについて

A 今後も沿線市町で連携した支援をと考えています

藤原・市長

主要地方道岐阜関ヶ原線の樽見鉄道高架化事業が着工されたこと、営業実績が沿線市町で構成する樽見鉄道連絡協議会の支援継続判断基準内で推移している実績から、引き続き連携した支援が出来るものと考えています。

● 一般質問 ●



黒田芳弘  
(市政自民クラブ)

◎ 連携中核都市圏構想への対応

これまでの広域連携と違い、  
一対一の連携縮結には慎重な  
意見が多くあります。

Q1 この構想への見解は  
A1 魅力ある圏域への連携を密  
に進めていきます

藤原・市長

Q2 経緯と今後の進め方は

A2 本年度岐阜市より参加の打  
診

大野・企画部長

11月頃の協約締結後、3月  
末に都市圏ビジョンを策定の  
予定です。

Q3 具体的事業や施策の策定は

A3 今後「ビジョン懇談会」等  
の意見を踏まえ策定

◎ 上水道・農業集落排水・  
公共下水道事業について

一般会計より11億円が繰り  
出される3事業の運営改善を。

Q1 加入率の現状は

A1 上水道93.6%、農業集落排  
水66.8%、公共下水道75.4%  
です

三浦・上下水道部長

Q2 当初計画と現状への見解は  
A2 一般会計からの繰入金に依存  
する現状で改善が必要です

Q3 今後の運営方針は

A3 経営戦略の策定や接続率の向  
上を図り運営改善を推進

◎ 町村合併の効果と課題

合併効果を検証し、今後の  
課題を精査することで、成果  
を高められたい。

Q1 合併効果の数値的検証を

A1 財政力指数は0.69→0.63、  
経常収支比率85.9→82.5、  
人件費28億→23億円、公債費  
19億→13億円、扶助費は8億  
→20億円です

大野・企画部長

Q2 合併特例債の現況と地方交  
付税の見通しは

A2 発行可能な162億円に対  
し71億円を活用

地方交付税は今後も減少し  
ていく見込みです。

Q3 合併効果発揮へ今後の課題は

A3 市民協働を推進する政策に  
取り組みたい

藤原・市長

市と市民の一体感・連帯感  
の醸成を図り、経営資源、地  
域資源を活用しまちづくりを  
推進。

議員活動日誌

日時	場所	会議名等
8月10日(木)	本庁舎	議会運営委員会
8月18日(金)	本庁舎	全員協議会 本会議(開会)
8月22日(火)	本庁舎	本会議 議会運営委員会
8月29日(火)	本庁舎	本会議(代表質問・一般質問)
8月30日(水)	本庁舎	本会議(一般質問)
8月31日(木)	本庁舎	総務企画委員会協議会
9月1日(金)	真正分庁舎	文教福祉委員会
9月4日(月)	糸貫分庁舎	産業建設委員会
9月6日(水)	本庁舎	議会運営委員会 全員協議会
9月7日(木)	本庁舎	本会議(閉会)
9月12日(火)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
9月28日(木)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
9月10日(火)	本庁舎	臨時議会
10月10日(火)	真正分庁舎	もとす広域連合 議会運営委員会
10月16日(月)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
10月20日(金)	真正分庁舎	もとす広域連合 定例会(開会)
10月23日(月)	真正分庁舎	もとす広域連合 老人福祉常任委員会
10月24日(火)	真正分庁舎	もとす広域連合 療育医療衛生常任委員会
10月27日(金)	真正分庁舎	もとす広域連合 総務介護常任委員会

## ●委員会活動●

## ～委員会活動～

## 総務企画委員会協議会 8月31日(木)

## 協議案件 (関係部分)

1. 平成29年度本巣市一般会計補正予算(第2号)
2. 平成28年度本巣市一般会計歳入歳出決算

## 主な質疑の内容

## ○総務部、議会事務局及び根尾総合支所に属する決算

- ・市税等の滞納者に対する滞納整理の方法を明確化するためのマニュアルの整備について
- ・消防団員出動状況において一部の分団の災害・警戒出動の回数等が突出した状態であるが、その理由について
- ・交通安全協会が協会実施事業の減少により減額となったこととされているが、その具体的内容について
- ・平成30年度に幹線バスの導入に係る実証実験を目指していることについて



Q Jアラートが機器等の不具合により作動しなかった場合の対応について

A 国からの電波受信については、日々の放送により確認を行い、異常があった場合は、連絡があったその日のうちに修繕等を行い、万全を期しております。

## ○企画部及び根尾総合支所に属する決算

- ・退職者のうちの中途退職者について
- ・メンタルヘルス対策事業により、ストレスチェックが行われたがそのチェックにより把握された内容について
- ・職員研修事業において、県市町村職員研修センターへの研修人数が減少した要因について
- ・財政改革における事務事業評価において、見直しを図るべき4事業の内容と改革の方向性について
- ・内部評価と外部評価の結果が違う事業に対する受け止め方について

Q 市民協働推進事業において、市民協働まちづくり推進委員会から(仮称)市民協働サポートセンターの設置に関する提言書を受けたが、具体的に進む方向について、また今後の協議は庁舎建設も含めての検討かについて

A 平成28年度に提言書をいただき、今年度まちづくり推進委員会等で協議を進めています。また、庁舎建設を含めた協議をしています。



● 委員会活動 ●

～ 委員会活動 ～

文教福祉委員会 9月1日(金)

**審査付託案件** ※審査の結果、全員賛成となった案件

1. 平成28年度本巢市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について
2. 平成28年度本巢市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について
3. 本巢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

**主な質疑の内容**

・認定した支給認定証の交付は、保護者からの申請があった場合のみ行うことになるが、これまでの交付方法と認定証の確認方法との違いは。

**協議案件** (関係部分)

1. 平成29年度本巢市一般会計補正予算(第2号)
2. 平成28年度本巢市一般会計歳入歳出決算

**主な質疑の内容**

○ **市民環境部及び根尾総合支所に属する決算**

・火葬場・墓地管理事業において、根尾地域の火葬場の修繕費に補助金が支出されているが、今後の使用について

○ **健康福祉部及び根尾総合支所に属する決算**

・留守家庭教室に係る不用額調書の記載方法について及び留守家庭教室に係る待機児童について

○ **教育委員会に属する決算**

・席田北部公園用地取得事業において、今まで借地であった土地を購入したが、購入に際し借地権について考慮されたかについて



文教福祉委員会協議会 9月1日(金)

**報告案件**

1. 平成28年度本巢市教育委員会事務事業の点検・評価結果報告について
2. 青少年海外派遣事業・青少年平和教育事業について



## ● 委員会活動 ●

## ～ 委員会活動 ～

## 産業建設委員会 9月4日(月)

**審査付託案件** ※審査の結果、全員賛成となった案件

1. 指定管理者の指定について
2. 平成29年度本巢市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について
3. 平成29年度本巢市公共下水道特別会計補正予算(第1号)について
4. 平成28年度本巢市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算について
5. 平成28年度本巢市公共下水道特別会計歳入歳出決算について
6. 平成28年度本巢市水道事業会計決算について

**主な質疑の内容**

- ・今後指定管理者の指定は、契約等も含めどの様に進めていくのか。
- ・落雷については、今後も起こりうる災害であるが、その対策を考えているのか。

※災害をふせぐためにも、落雷時に電源を切り離すような器具が売られているので、落雷対策を行い、無駄な出費をしなくて済むようにお願いしたい。と要望がありました。

**協議案件** (関係部分)

1. 平成29年度本巢市一般会計補正予算(第2号)
2. 平成28年度本巢市一般会計歳入歳出決算

**主な質疑の内容**

- 産業建設部、林政部及び根尾総合支所に属する決算**
  - ・鳥獣害被害等に尽力され、解体処理施設を整備し処理しているが、肉の在庫量が増え、さばき切れないとの話を聞くが、処理の現状について



※グルメで賑わう街にするには、地域の飲食店等の積極的な参加が必要であり、行政の支援により鳥獣対策の拡張をつなげていただきたい。と要望がありました。

○**上下水道部に属する決算**

- ・今後は、北部地域の世帯は減少し、下水道処理施設の維持管理費は変わらないことから、世帯当たりの維持管理費は上昇することとなるが、現在の世帯当たりの維持管理費及び今後の下水道計画について

## ● 審議結果および各議員の表決 ●

【表示記号】 「○」…賛成 「×」…反対 「-」…欠席・除斥等による不参加 「/」…議長のため採決に加わらない

平成29年第3回定例会			議員名(議席番号順)	議決結果	堀部好秀	江崎達己	鏑本規之	黒田芳弘	船渡洋子	臼井悦子	高田文一	道下和茂	中村重光	村瀬明義	若原敏郎	瀬川治男	後藤壽太郎	上谷政明	大西徳三郎	鶴飼静雄	
議案番号・議案名等																					
市長提出議案	認定第1号	平成28年度本巣市一般会計歳入歳出決算について	認定	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	×
	認定第2号	平成28年度本巣市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について	認定	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	×
	認定第3号	平成28年度本巣市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について	認定	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	×

平成29年第3回定例会 (全会一致で同意・可決された議案)					
市長提出議案	議案第32号	本巣市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	議案第39号	平成29年度本巣市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	
	議案第33号	物品売買契約の締結について(消防ポンプ自動車(CD-1型))	市長提出議案	認定第4号	平成28年度本巣市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算について
	議案第34号	本巣消防事務組合理約の変更について		認定第5号	平成28年度本巣市公共下水道特別会計歳入歳出決算について
	議案第35号	岐阜市及び本巣市における連携中枢都市圏の形成に係る連携協約の締結に関する協議について		認定第6号	平成28年度本巣市水道事業会計決算について
	議案第36号	指定管理者の指定について	議案第40号	和解及び損害賠償の額を定めることについて	
	議案第37号	平成29年度本巣市一般会計補正予算(第2号)について	議員提案	発議第1号	「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」に基づく補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書について
	議案第38号	平成29年度本巣市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について			

平成29年第4回臨時会 (全会一致で同意・可決された議案) 平成29年10月10日		
市長提出議案	報告第10号	専決処分の承認を求めることについて(平成29年度本巣市一般会計補正予算(第3号))
	議案第41号	本巣市監査委員の選任について
議員提案	発議第2号	議会だより編集特別委員会の設置について

### 議会開会のお知らせ

◆ 11月21日(予定)  
定例会

詳細確定後  
ホームページに掲載します。  
傍聴におでかけください。



本巣市公式  
マスコットキャラクター  
もとまる

## ● 議員活動報告 ●

## 先進地視察

## 市政自民クラブ(大西・瀬川・若原・中村・黒田)議員、村瀬議員

## 7月19日 長野県小諸市 PR動画

2016年4月、ふるさと納税にPR動画がもたらす効果は大きいと考え、最も「ふるさと納税」が増える12月にPR動画の公開をしようと作品制作を開始した。

職員による自主製作で、企画から公開まで1.5ヵ月、衣装代9,500円の製作費、全国テレビ3社の特集が組まれた。公開から4ヵ月で「目標の1万達成」、ふるさと納税は動画公開後は8倍に増えた。



## 7月20日 富山県南砺市 婚活支援

南砺市が行っている婚活支援事業

①婚活倶楽部なんと ②婚活応援団なんとおせっ会 ③出会いイベント補助金の交付 ④成婚者祝い金制度 等々の7項目の事業展開を研修

定住・空き家対策事業

知る・伝える、体験する・受け入れる、移住・定住へ数々の事業展開。

「田舎暮らしの本」宝島社 2017年2月号

「住みたい田舎」ベストランキング総合部門3位。



## 鵜飼・後藤・道下・高田・堀部議員

## 7月25日 静岡県浜松市 浜松PPPデザイン

・浜松市で行政の補助金や助成金に頼らず公民連携を行い魅力的な街づくりを目指している。

・商店街の空き店舗の活用、浜松城公園にて防災イベントを行い、熊本の復興支援も行った。

・イベントの採算性と行政の柔軟な協力体制が課題。

7月26日 静岡県藤枝市  
健康・予防日本一ふじえだプロジェクト

・「創る健康」では日常的に運動することにより健康寿命を延ばすことを目的とする。

・ポイントを貯め、市内の提携店でサービスが受けられる。

・新規参加者の確保、効果の検証方法が課題。



議会だより編集特別委員会

(旧) ◎堀部好秀 ○高田文一 村瀬明義 船渡洋子 江崎達己

(新) ◎臼井悦子 ○堀部好秀 瀬川治男 寺町 茂 今枝和子